平成24年６月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年２月３日

上 場 会 社 名　株式会社インテリジェント ウェイブ　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　4847　　URL　http://www.iwi.co.jp
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山本　祥之
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　経営管理本部担当　（氏名）石井　郁夫　TEL (03)6222-7015
四半期報告書提出予定日　平成24年２月９日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成24年６月期の第２四半期の連結業績（平成23年７月１日～平成23年12月31日）

(1)連結経営成績(累計)　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年６月期第２四半期	2,528	22.1	29	―	33	―	174	―
23年６月期第２四半期	2,070	△4.9	△61	―	△61	―	△67	―

（注）包括利益　24年６月期第２四半期　225百万円（61.7%）　23年６月期第２四半期　139百万円（―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年６月期第２四半期	664.38	―
23年６月期第２四半期	△257.26	―

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年６月期第２四半期	5,658	4,799	84.8
23年６月期	5,717	4,705	82.3

（参考）自己資本　24年６月期第２四半期　4,799百万円　23年６月期　4,705百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年６月期	―	0.00	―	500.00	500.00
24年６月期	―	0.00			
24年６月期（予想）			―	500.00	500.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成24年６月期の連結業績予想（平成23年７月１日～平成24年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	11.3	400	24.6	410	20.2	393	203.5	1,492.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

４．その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　―社　（社名）　　、除外　―社　（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年６月期２Ｑ	263,400株	23年６月期	263,400株
②期末自己株式数	24年６月期２Ｑ	―株	23年６月期	―株
③期中平均株式数（四半期累計）	24年６月期２Ｑ	263,400株	23年６月期２Ｑ	263,400株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は【添付資料】Ｐ３「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 3
３．四半期連結財務諸表 4
(1) 四半期連結貸借対照表 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 6
四半期連結損益計算書 6
四半期連結包括利益計算書 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 10
(5) セグメント情報等 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の国内経済情勢は、震災からの回復過程を経た緩やかな持ち直しの動きも一服したところにあるとみられ、また、海外の経済状況や円高の影響などから企業の生産活動は横ばいの動きにあるといわれています。一方、内需関連業種においては復興需要などを背景に底堅さがみられるとされているものの、多くの企業が先行きの見通しについては慎重な見方を示しています。

当社の主要な事業領域であるクレジットカードや証券といった金融の各業界各社においてもシステム投資に対する慎重な姿勢に変化はなく、システム投資が抑制される傾向は当面続くものとみられています。

このような事業環境において、当社は親会社大日本印刷株式会社と共同で営業活動を行うなどの取組みを進めつつ、既存顧客やグループ企業を中心に事業活動を行なってきました。

この結果、当第２四半期連結累計期間においては、売上高 2,528 百万円（前年同四半期比 22.1%増）、経常利益 33 百万円（前年同四半期は 61 百万円の経常損失）、四半期純利益 174 百万円（前年同四半期は 67 百万円の四半期純損失）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各セグメント別の状況は以下のとおりです。

・カードビジネスのフロント業務

カードビジネスのフロント業務においては、クレジットカードのオンライン決済処理に係るシステム開発受託及びシステム保守サービス並びにハードウェア販売等により、当第２四半期連結累計期間の売上高は 1,064 百万円（前年同四半期比 15.8%減）、営業利益は 155 百万円（前年同四半期比 46.8%減）となりました。

・システムソリューション業務

システムソリューション業務においては、親会社大日本印刷株式会社のグループ会社向けのシステム開発受託や証券会社向けのトレーディングや情報配信に係るシステム開発受託と製品販売とを中心として、当第２四半期連結累計期間の売上高は 1,290 百万円（前年同四半期比 98.0%増）、営業利益は 97 百万円（前年同四半期は 76 百万円の営業損失）となりました。

・セキュリティシステム業務

セキュリティシステム業務においては、情報漏洩対策システム「CWAT」の販売と保守サービス等により当第２四半期連結累計期間の売上高は 149 百万円（前年同四半期比 3.5%減）、営業損失は 127 百万円（前年同四半期は 278 百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ 59 百万円減少し、5,658 百万円となりました。うち流動資産は、前連結会計年度末に比べ 336 百万円減少し、3,485 百万円となりました。これは主に、たな卸資産 114 百万円の増加がありましたが、受取手形及び売掛金 366 百万円の減少があったためです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ 277 百万円増加し、2,172 百万円となりました。これは主に、無形固定資産 51 百万円の増加及び投資有価証券 51 百万円の増加があったためであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ 153 百万円減少し、858 百万円となりました。これは主に、賞与引当金 45 百万円の増加がありましたが未払法人税等 88 百万円の減少があったためであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ 94 百万円増加し、4,799 百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金 43 百万円及び利益剰余金 43 百万円の増加があったためであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、2,599 百万円となり、前連結会計年度末に比べて、81 百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、165 百万円の収入（前年同四半期比 47.0%減）となりました。これは主に、たな卸資産の増加額 114 百万円がありましたが、売上債権の減少額 345 百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、103 百万円の支出（前年同四半期は 46 百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産取得による支出額 86 百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、136 百万円の支出（前年同四半期は 131 百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払による 131 百万円の支出があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成 24 年１月 25 日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３.四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,782,535	2,701,195
受取手形及び売掛金	825,686	459,586
たな卸資産	121,821	235,901
その他	92,924	89,825
貸倒引当金	△930	△520
流動資産合計	3,822,037	3,485,990
固定資産		
有形固定資産	388,203	390,866
無形固定資産	131,619	183,328
投資その他の資産		
投資有価証券	887,231	938,648
その他	584,717	755,250
貸倒引当金	△96,678	△95,993
投資その他の資産合計	1,375,270	1,597,905
固定資産合計	1,895,093	2,172,101
資産合計	5,717,131	5,658,091
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	249,101	217,528
未払法人税等	106,215	17,948
賞与引当金	76,829	122,571
役員賞与引当金	12,813	1,351
関係会社事業損失引当金	25,211	16,416
その他	294,852	245,864
流動負債合計	765,024	621,679
固定負債		
退職給付引当金	145,761	151,541
役員退職慰労引当金	58,127	36,980
資産除去債務	40,887	41,199
その他	1,519	6,737
固定負債合計	246,295	236,458
負債合計	1,011,319	858,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,750	843,750
資本剰余金	559,622	559,622
利益剰余金	3,248,435	3,291,733
株主資本合計	4,651,807	4,695,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,355	162,400
為替換算調整勘定	△65,352	△57,553
その他の包括利益累計額合計	54,003	104,847
純資産合計	4,705,811	4,799,953
負債純資産合計	5,717,131	5,658,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	2,070,386	2,528,901
売上原価	1,458,186	1,854,590
売上総利益	612,200	674,311
販売費及び一般管理費	674,155	645,054
営業利益又は営業損失（△）	△61,954	29,256
営業外収益		
受取利息	438	289
受取配当金	337	5,338
その他	5,253	3,996
営業外収益合計	6,028	9,624
営業外費用		
支払利息	86	－
為替差損	2,401	2,633
コミットメントフィー	2,491	2,493
その他	555	230
営業外費用合計	5,535	5,356
経常利益又は経常損失（△）	△61,461	33,523
特別利益		
固定資産売却益	596	－
貸倒引当金戻入額	2,822	－
特別利益合計	3,418	－
特別損失		
減損損失	642	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,040	－
その他	4,711	－
特別損失合計	29,394	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△87,437	33,523
法人税、住民税及び事業税	571	13,381
法人税等調整額	△20,245	△154,855
法人税等合計	△19,674	△141,473
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△67,763	174,997
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△67,763	174,997

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△67,763	174,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	218,877	43,044
為替換算調整勘定	△11,406	7,798
その他の包括利益合計	207,470	50,843
四半期包括利益	139,706	225,841
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	139,706	225,841
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△87,437	33,523
減価償却費	55,854	47,511
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△5,598	△1,095
賞与引当金の増減額（△は減少）	△42,249	45,741
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△27,526	△11,461
関係会社事業損失引当金の増減額（△は減少）	△17,233	△8,795
退職給付引当金の増減額（△は減少）	8,235	5,780
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△2,787	△21,147
受取利息及び受取配当金	△775	△5,628
支払利息	86	－
コミットメントフィー	2,491	2,493
固定資産売却損益（△は益）	△596	－
減損損失	642	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,040	－
売上債権の増減額（△は増加）	341,647	345,730
たな卸資産の増減額（△は増加）	△106,305	△114,079
仕入債務の増減額（△は減少）	188,578	△33,960
その他	△30,585	△20,378
小計	300,479	264,233
利息及び配当金の受取額	761	5,622
利息の支払額	△86	－
コミットメントフィーの支払額	△2,843	△2,890
法人税等の還付額	14,355	－
法人税等の支払額	△846	△101,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,820	165,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△100,000
定期預金の返戻による収入	－	100,000
投資有価証券の取得による支出	△337	△353
有形固定資産の売却による収入	596	－
有形固定資産の取得による支出	△7,292	△10,788
無形固定資産の取得による支出	△33,317	△86,947
敷金及び保証金の差入による支出	△721	－
敷金及び保証金の回収による収入	640	218
保険積立金の積立による支出	△6,337	△4,828
その他	48	△671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,723	△103,372

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	－
短期借入金の返済による支出	△200,000	－
リース債務の返済による支出	－	△4,173
配当金の支払額	△131,367	△131,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,367	△136,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,746	△7,033
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	124,982	△81,129
現金及び現金同等物の期首残高	2,087,883	2,681,021
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,212,865	2,599,891

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成 23 年７月１日　至　平成 23 年 12 月 31 日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年７月１日　至　平成22年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他	合計
	カードビジネスのフロント業務	システムソリューション業務	セキュリティシステム業務	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,263,320	651,742	155,323	2,070,386	—	2,070,386
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,263,320	651,742	155,323	2,070,386	—	2,070,386
セグメント利益又は損失(△)	292,989	△76,743	△278,200	△61,954	—	△61,954

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しているため、差異調整は行っておりません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年７月１日　至　平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他(注)	合計
	カードビジネスのフロント業務	システムソリューション業務	セキュリティシステム業務	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,064,207	1,290,273	149,949	2,504,430	24,471	2,528,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,064,207	1,290,273	149,949	2,504,430	24,471	2,528,901
セグメント利益又は損失(△)	155,870	97,123	△127,561	125,432	△96,176	29,256

(注)「その他」の区分は、報告セグメントにあたらない部門に該当するものであり、他のセグメントに含まれない他社製品のソフトウェアやハードウェアの販売を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しているため、差異調整は行っておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成 23 年７月１日　至　平成 23 年 12 月 31 日）

該当事項はありません。